



# 文化博物館だより 第586号

2022年8月31日

今回の博物館だよりは、夏季特別展「あんびるやすこ作品展」と博物館実習の報告、次回企画展のご案内をお届けします。

## 夏季特別展「あんびるやすこ作品展」閉幕



絵本のよみきかせ会の様子

夏季特別展「あんびるやすこ作品展」は、8月28日(日)をもって閉幕しました。明石や神戸の方にとどまらず、あんびるさんの熱心なファンに各地から足を運んでいただきました。また、読書コーナーで、長時間読みふける観覧者の姿が多かったのも印象に残りました。関連イベントの明石市立図書館スタッフによる絵本のよみきかせ会(写真左)では、参加者皆、絵本の世界に入り込まれていました。あんびるさんが開会式で語られていたように、本展が子どもたちに読書をする喜びを知ってもらう一助となれば幸いです。

ご来場いただいた皆さまありがとうございました。

## 令和4年度博物館実習を実施しました。(8月16日(火)～21日(日))



座学「これからの学芸員の役割」の様子

博物館学芸員資格取得のための博物館実習を、今年も実施しました。今年度は県内外の大学から計5名が受講。期間中、博物館業務の基本や様々な取り組みについて座学、及び実際に体験していただきました。

最終日に行った課題発表では、学生ならではの柔軟な発想に触れ、職員も感心しました。今後、学芸員となってご活躍されることを期待しています。

なお、今年度の実習生も加わった展示は、体験学習室と常設展示室へ入って右側の展示ケースにてご覧いただけます。

## 企画展「明石藩の世界 X 漁場の利用 水・耕地の利用」を開催します!(9月10日(土)～10月16日(日))

本展では、明石藩領やその周辺地域の古文書の中から、明石沖の好漁場「鹿ノ瀬」をめぐる漁場争い、ため池の築造や水争いといった耕地や水の利用をめぐる人々のいとなみ、「耕作放棄地」に対する村々や領主の対応などをとりあげ、環境変化への対応や限りある資源の利用を模索する人々のすがたを紹介します。



水論につき論所絵図(部分、個人蔵)

### 《関連イベント》

※高校生以上の方は観覧券が必要です。

#### 講演会「水利用をめぐる村々の争論と農業—明石市西部を中心に—」

要申込み(9月6日(火)必着、定員:50名)  
日 時:9月17日(土) 13:30~15:00  
講 師:加藤 明恵 氏(神戸大学大学院人文学研究科特命助教)  
場 所:当館2階大会議室

#### 展示解説

要申込み(A/B 9月9日(金)必着 C/D 9月16日(金)必着)  
定員:各回40名

日 時:A 9月25日(日) 10:30~11:30  
B 9月25日(日) 13:30~14:30  
C 10月2日(日) 10:30~11:30  
D 10月2日(日) 13:30~14:30

講 師:加藤 明恵 氏(神戸大学大学院人文学研究科特命助教)、当館学芸員  
場 所:当館2階大会議室

#### 【申し込み方法】

往復はがきに「イベント名、参加者全員の氏名、代表者の郵便番号・住所・電話番号、参加人数」を明記し、当館まで(1通につき1つのイベントのみ(1組5名まで)有効、応募多数の場合は抽選)

※こちらからメール申し込みも可能です。

<https://forms.gle/crnLbSjHRntSFJDt6>



#### 講演会「鹿ノ瀬のイワシ・タコをめぐる江戸時代の漁業慣行」

要申込み(9月16日(金)必着、定員:50名)  
日 時:10月1日(土) 13:30~15:00  
講 師:加納 亜由子 氏(兵庫県企画部地域振興課)  
場 所:当館2階大会議室

#### はじめての古文書講座

要申込み(9月30日(金)必着、定員:40名)  
日 時:10月15日(土) 13:30~15:00  
講 師:加藤 明恵 氏(神戸大学大学院人文学研究科特命助教)  
場 所:当館2階大会議室

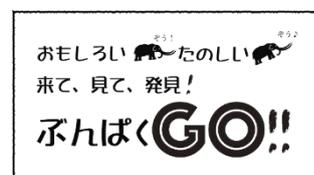
## 企画展「明石藩の世界 X 漁場の利用 水・耕地の利用」

会期:2022年9月10日(土)～10月16日(日)

月曜休館(但し9月19日、10月10日は開館)

開館時間:9:30~18:30(入館は18:00まで)

観覧料:大人200円、大高生150円、中学生以下無料



詳しい展覧会情報は当館HPをご覧ください。

<http://www.akashibunpaku.com/>



SDGs未来安心都市・明石  
いつまでも すべての人に やさしいまちを みんなで